

令和6年 6月定例会

6月11日～6月27日
会期:17日間

●今回の議案は…

市長提出議案	15件
議会提出議案	1件

この号では次の項目を
Pick up!

Pick up 1
〈議第52号〉
【令和6年度三島市一般会計補正予算
(第3号)】(賛成多数)
■補正予算額
10億1,217万7千円

Pick up 2
〈議第58号〉
工事請負契約の締結について
(三島市立北上小学校校舎及び屋内運
動場長寿命化改修に伴う外壁改修及
び屋上防水工事)(全会一致)

Pick up 3
〈議第65号〉
三島市立老人ホーム設置条例を廃止
する条例(賛成多数)

Pick up 4
〈発議第4号〉
三島市議会予算決算特別委員会の設
置について(全会一致)

すべての議案と結果などの
詳細は、三島市議会ホーム
ページをご覧ください。

三島市議会 検索

Pick up 1
一般会計予算を
増額補正

安全・安心に暮らすために

○感染症予防事業

2億282万5千円
65歳以上の三島市民または60歳以上の市民で心臓、腎臓、呼吸器の機能に重い基礎疾患を持つ方などを対象に新型コロナウイルス感染症のワクチンの定期接種を秋・冬に実施するための費用を増額します。

主な質疑

質疑 接種のスケジュールは。

答弁 新型コロナウイルスワクチンの接種は高齢者インフルエンザ予防接種と同様に、秋冬の期間に1回接種の予定である。現在は国から正式な通知がない状況だが、

実施期間は令和6年10月から令和7年2月末までを想定している。インフルエンザワクチンと新型コロナウイルスワクチンは医師の判断により同時接種が可能であることから、対象者の利便性を考慮し、これらの予診票を同封して、9月末までに対象者全員に郵送することを検討している。

質疑 副反応や救済に係る情報提供と対応は。

答弁 ワクチン接種による副反応に関するリスクおよび健康被害が生じた場合の救済制度については、予診票に同封する説明書への記載や、広報みしま、市のホーム

ページへの掲載により情報提供を行う。
また、ワクチン接種を行う医療機関についても、引き続き接種者に対する十分な説明と周知についてお願ひしていく。



Pick up 2
議第58号

工事請負契約の締結

○三島市立北上小学校校舎及び屋内運動場長寿命化改修に伴う外壁改修及び屋上防水工事
三島市学校施設長寿命化計画に基づき、北上小学校の管理教

主な質疑
質疑 北上小学校体育館の長寿命化改修工事により向上が図られる遮熱性のレベルは。
答弁 体育館への遮熱性の確保については、文部科学省通知の「体育館空調設置に伴う遮熱性確保工事について」に沿って、既存建物の状況に応じた効果的な遮熱が確保できるように、実施設計の中で検討を行った。その結果、設計図面や立地条件等から、屋根面および外壁からの日射熱取得量が大きいと判断し、屋根面および外壁に遮熱塗料を用いた改修を行う設計とした。

Pick up 3
条例廃止

養護老人ホームの廃止

また、遮熱塗料の仕様については、三島市学校施設長寿命化計画における鉄骨造の目標使用年数である60年間の使用を見据え、熱伝達性能評価に加えて作業性、耐用年数、コスト等から総合的に比較検討して決定した。

○三島市老人ホーム設置条例を廃止する条例

三島市立養護老人ホーム佐野楽寿寮は老人福祉法に規定する養護老人ホームとして、昭和42年に建設され、運営をしてきました。しかし、入所者の減少や施設の老朽化から、令和5年度に外部委員による検討委員会等を開催し、今後のあり方について検討を重ねた結果、令和6年度末に廃止することを決定したことから、条例を廃止します。



反対討論

入所者が減少しているものの、運営経費はかかるという状況は理解するが、人命はお金に代えられない。早い段階で検討委員会を設置し、民間施設等のニーズを研究し、あり方を考えるべきであったとの反対討論がありました。

質疑 現在の入所者の理解と受け入れ先の確保は。
答弁 令和5年7月に意向調査を行っており、その後令和6年3月に三島市の方針が決定した。4月下旬以降、現在入所中の5人と個別に面談し、親族がいる場合には同様に廃止の方針について説明し、12月末までに他の施設に移っていただく予定であることをご理解いただいた。

Pick up 4
発議第4号

三島市議会 予算決算特別委員会の設置

令和6年度末に議選監査委員が廃止されることに伴い、議会としての監視機能を強化するための方

令和6年
5月臨時会
5月15日

〈承第4号〉
【令和6年度三島市一般会計補正予算(第2号)】
(全会一致)

策の検討を行った結果、常任委員会に分割付託している予算・決算の審査手法を見直し、全議員を構成員とする予算決算委員会を常任委員会として新たに設置し、一括付託することとしました。
また新たな取り組みとして、次年度の予算編成に反映されるよう、議会として意見要望をまとめ、当局に提出します。まずは試行として特別委員会を設置し、運用の流れ等を検証します。

臨時会では、2ページでお知らせした正副議長の選挙、議会運営委員会委員の選任のほか、条例3件の専決処分を承認しました。
また、県知事選挙を行うために必要な経費や、物価高騰による家計への負担を考慮し、繰越予算で実施している低所得世帯に対する給付を行うために必要な経費の増額補正予算についての専決処分を承認しました。